

# 全国中心市街地活性化 まちづくり連絡会議

## 第18回 総会

---

日時：2024年8月5日（月） 13:30～14:00

場所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）

※オンライン（Teams）配信あり

# 全国中心市街活性化まちづくり連絡会議

## 次 第

### 1.会長挨拶

### 2.議 案【決議事項】

#### 第1号議案

令和5年度事業報告  
並びに収支決算書の件

#### 第2号議案

令和6年度事業計画（案）  
並びに収支予算（案）の件

#### 第3号議案

令和6年度役員選任の件

### 3.その他報告事項

- (1) 令和6年度幹事会会社の紹介
- (2) 令和6年度新会員の紹介
- (3) まちづくり会社からの照会について（お願い）

# 1. 会長挨拶

河木会長より第18回総会の開催に向けて挨拶をいただきました。

会員の皆様がそれぞれの持つまちづくりへの課題問題点が設立の経緯や地域特性によって異なる中、会員の皆様にとって少しでも有意義なものとするため、会員アンケートの実施など、会員ニーズに合わせた勉強会を開催した。今後は会員間のネットワークと情報共有の強化を図り、課題解決の契機となるような会としていく旨のお話をいただきました。また、引き続き、幹事会社と協力した勉強会の開催や会員同士の交流の活性化を目指す旨のお話をいただきました。

なお、規約第7条2項により、総会の議長を河木会長に務めていただきました。

○総会成立要件»会員の1/2の出席  
総議決権53名  
⇒ 出席30名・委任状22名にて成立



## 2. 議案【決議事項】

### 第1号議案

#### 令和5年度事業報告並びに収支決算書の件

事務局より令和5年度事業報告並びに収支決算書についての説明がされました。

また、収支決算書においては、監事の小樽駅前ビル株式会社 専務取締役 山田厚氏より監査結果の報告がされました。

議長より審議が諮られ、異議申し立てなく議案は可決されました。

#### 【概要】

##### 《活動内容》

- ・第17回総会（令和5年7月18日（火）@アルカディア市ヶ谷）
- ・第30回勉強会（令和5年7月18日（火）※総会后）
- ・会員アンケート（令和5年9月20日～10月15日）
- ・第31回勉強会（令和6年3月5日（火）@たじみ）
- ・第32回勉強会（令和6年3月8日（金）@豊田/オンライン）
- ・第33回勉強会（令和6年3月22日（金）  
～23日（土）@大分）

- ・当会ホームページによる情報発信
- ・相談室の活用 ほか

(資料1)

#### 第1号議案

令和5年度事業報告並びに収支決算の件

全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議  
令和5年度事業報告

令和5年度は総会および4回の勉強会を開催した。

総会後に開催した勉強会は、「これからの中心市街地を考える」と題し和歌山大学副学長 足立氏による基調講演、当会役員によるパネルディスカッションでの意見交換、内閣府より今後の中心市街地活性化の方向性についての状況説明、および参与会員3団体と日本商工会議所より情報提供があった。

また会員アンケートを行い、まちづくり会社の全体像の把握をはじめ、個社の抱える課題、意見、感心の高い項目を勉強会テーマとして企画に反映させた。国土交通省・民都機構による都市政策の動向や支援策に関するセミナーや、幹事会主催の勉強会を実施。幹事会企画はきめ細やかな相談、活発な意見交換、地域のキーマンの方々との交流を気軽に行えるよう少数参加型とし、課題解決に向けた一取組として展開した。

1. 中心市街地活性化に係る情報共有、ノウハウの蓄積  
(1) 総会・勉強会等の開催

開催月日	会場	取組内容
第17回総会 令和5年 7月18日(火)	アルカディア市ヶ谷(東京) *リアル及びオンライン配信	【承認事項】 令和4年度事業報告並びに収支決算の承認 令和5年度事業計画並びに収支予算の承認 令和5年度役員選出の承認 【報告事項】 参与会員退会の件（公財）区画整理促進機構 幹事会会社の紹介 令和5年度新会員の紹介
第30回勉強会 令和5年 7月18日(火)	アルカディア市ヶ谷(東京) *リアル及びオンライン配信	【来賓挨拶】 国土交通省 都市局 まちづくり推進課長 喜多 功彦氏 【基調講演】 「これからの中心市街地活性化 まちづくり会社 に求められるものは」 講師 和歌山大学 副学長 経済学部教授 足立 基浩氏 【パネルディスカッション】 「NEXT 中心市街地活性化を考える中で重要なポイントとは」 ファシリテーター 和歌山大学 副学長 経済学部教授 足立 基浩氏

		<p>パネリスト 豊田まちづくり株式会社 代表取締役 河木 照雄氏 株式会社まちづくり佐久 代表取締役社長 阿部 真一氏 まちづくり福井株式会社 会長 岩崎 正夫氏</p> <p>【国等からの情報提供】 内閣府地方創生推進室 都市再生機構(UR 都市機構) 民間都市開発推進機構 全国市街地再開発協会 日本商工会議所</p>
<p>会員アンケート 令和5年 9月20日～10月 15日</p>	<p>会員基本情報並びに今後の 取り組み等に係るアンケート</p>	<p>調査対象 49会員 調査方法 Google フォームの WEB アンケート 回答数 32サンプル(回収率65%) ○会社設立年、行政等の出資比率 ○雇用状況(正社員、非正規雇用、年齢、男女比) ○会社主要基幹事業 ○行政や商工会議所等からの支援状況 ○会社が抱える問題課題 ○勉強会に期待するテーマ ○当連絡会議に期待する役割ほか</p>
<p>第 31 回勉強会 令和 6 年 3 月 5 日(火)</p>	<p>たじみDMO、中心市街地一 帯(岐阜県多治見市)  参加者5名</p>	<p>【幹事会主催勉強会①】 「DMOまちづくりの手法を学ぶ～まちづくりと観 光、組織統合と再編、観光エリアのリノベシヨ ン事例～多治見モデルの公民連携まちづくり」 講師 たじみDMO (一般社団法人多治見市観光協会) COO 小口 英二氏</p>
<p>第 32 回勉強会 令和 6 年 3 月 8 日(金)</p>	<p>国土交通省都市局と民都機構 による具体的な学び ～これからのまちづくりのあ り方と、ニーズに応える支援 策の理解～ *オンライン配信  参加者25名</p>	<p>【セミナー】 第一単元 「国土交通省の支援策、都市政策の動向、情報 提供等」 講師 国土交通省都市局まちづくり推進課 企画専門官 乃口 智栄氏 第二単元 「民都機構によるまちづくり支援について」 講師 一般財団法人民間都市開発推進機構 地域連携推進役 福井 誠氏</p>

<p>第 33 回勉強会 令和 6 年 3 月 22 日(金) ～23 日(土)</p>	<p>株式会社大分まちなか倶楽 部、中心市街地一帯(大分県 大分市)  参加者5名</p>	<p>【幹事会主催勉強会②】 「まちづくり会社で働く女性の視点 リーダーを支 えるフォローシップとは」 講師 株式会社大分まちなか倶楽部 事業部長 増田 秀樹氏 事業部次長 吉田 可愛氏 大分市役所(視察説明)</p>
--	---	---

## (2)情報掲示板等による情報発信

当まちづくり連絡会議のホームページにより当会議の紹介、会員の掲示板、勉強会開催報告、支援制度の紹介等を掲示し、当会議の会員外への紹介、会員同士の情報交換の促進をはかった。併せて全国のまちづくりに係る情報をメールにて配信、紹介した。

## 2. 相談室の活用

- (1)都市再生機構全国まちづくり支援室において、まちづくり手法等の相談を受け付け、会員会社等から個別相談を受けた。
- (2)民間都市開発推進機構中心市街地活性化支援室において、出融資等に関する相談を行い、会員会社等から個別相談を受けた。
- (3)全国市街地再開発協会プロジェクト業務部において、再開発・街なか居住再生ファンド等の相談を行い、会員会社等から個別相談を受けた。

第1号議案

総会資料

(資料2)

全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議  
令和5年度収支決算書  
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1. 会費

会員数	49社	賛助会員数	4社	参与会員数	3社
会費	6,000円/社	賛助会費	0円/社	参与会費	0円/社

2. 収支決算

単位：円

項目		令和5年度 実績	備考
収 入	会費	294,000	49社
	利子	28	
	雑収入	91,970	株式会社まちづくり松山_現金戻入れ
	前年度繰越金	3,228,550	
	合計	3,614,548	①
支 出	事業費	548,353	総会運営費388,353円、勉強会講師料160,000円
	広報費	30,488	HP維持費6,288円、HP更新9,350円、HP修正14,850円
	事務費	104,812	勉強会交通費91,660円、振込手数料8,250円他
	合計	683,653	②
繰越金		2,930,895	(①-②)

監査の結果、上記相違ないことを認める。

令和6年7月2日

監事

小樽駅前ビル株式会社  
専務取締役 山田 厚



監事

株式会社まちづくり会津  
代表取締役 澁川 恵男



## 第2号議案

### 令和6年度事業計画（案）並びに 収支予算（案）の件

事務局より令和6年度事業計画案と収支予算案の説明がされました。議長より審議に諮られ、会員からの異議申し立てなく議案は可決されました。

#### 【概要】

##### ≪事業計画ポイント≫

- ・外部講師による勉強会の開催
- ・地方都市での先進事例視察と勉強会の開催
- ・幹事会主催の少数参加型意見交換や課題解決型の勉強会の開催
- ・次世代を担う若手の育成とネットワークの強化
- ・会員アンケート実施
- ・情報掲示板等相互情報連絡機能の拡充と会員への情報提供

- ・国等への要望書の提出
- ・相談室の継続実施

##### ≪収支予算ポイント≫

※別紙のとおり

(資料2)

#### 第2号議案

令和6年度事業計画(案)並びに収支予算(案)の件

#### 全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 令和6年度事業計画(案)

連絡会議は、まちづくり三法の改正により中心市街地のまちづくりを進める重要な主体として位置付けられた、まちづくり会社及び中心市街地整備推進機構並びに都市再生推進法人等が、情報交流を行い民間主体による中心市街地の再生とコンパクトなまちづくりを促進することを目的とする。

事業方針	
	1. 中心市街地活性化に係る情報共有、ノウハウの蓄積 (1) 勉強会の開催 ○ 例年、総会後に行う勉強会は、外部講師を招へいし中心市街地活性化に関する先進性、話題性、実効性のある取組や活動等をテーマに開催する。また先進事例視察として地方都市での全体勉強会を復活させ、リアルな取組を学ぶ機会を設ける。 ○ 令和5年度に実施した幹事会主催勉強会は、少数参加型による具体的な意見交換や質疑応答が交わされ一定の効果が見えたことから、今年度も引き続き実施する。令和6年度はまちの魅力化促進を旨としたテナント誘致等に係る計画の策定やリーシング活動、持続可能な自主事業の取り組みなどの課題をテーマに、引き続き課題解決型の勉強会を目指す。 ○ 各勉強会では、次世代を担う若手人材とともに、地方自治体及び商工会議所等への呼びかけと参加を促し官民連携の促進やネットワークづくりを一層強化する。 ○ 会員が個別に抱える相談、お問合せ等について、会員向けアンケートの仲介や情報提供など、会員相互にメリットを享受できるよう連絡会議の活用を推進する。

<p>(2)情報掲示板等相互情報連絡機能の拡充          会員相互間の連絡や提案、情報交換などを促進させるようホームページの更なる拡充等を行う。          ・会員相互の連絡や提案、情報交換など          ・中活認定の最新情報、国交省からのお知らせなど          ・UR 都市機構、民都機構、再開発協会、賛助会員からのお知らせなど</p> <p>2.国への要望事項検討          会員の中心市街地活性化に関する意見が、要望としてまとまった場合、総会にて採択を行い代表者が国交省等に要望書を提出する。</p> <p>3.相談室の継続実施          (1)都市再生機構全国まちづくり支援室において、令和5年度に引き続き、まちづくり手法等の相談対応を行う。          (2)民間都市開発推進機構中心市街地活性化支援室において、令和5年度に引き続き、出融資等に関する相談対応を行う。          (3)全国市街地再開発協会において、令和5年度に引き続き、再開発等にかかる計画策定や費用便益分析等の調査受託や借入金債務保証による相談対応を行う。</p>
---

全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議  
**令和6年度収支予算書(案)**  
 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

単位:円

項目		令和5年度決算額	令和6年度予算額	備考
収	会員	294,000	318,000	令和6年度53社
	小計	294,000	318,000	
	利子	28	0	
	雑収入	91,970	0	
	前年度繰越金	3,228,550	2,930,895	
	合計	3,614,548	3,248,895	①
支	調査研究費	0	5,000	アンケート実施等
	事業費	548,353	880,000	総会運営費等500千円 地域勉強会250千円 講師料130千円(4回)
	広報費	30,488	40,000	HP維持費30千円、更新10千円
	事務費	104,812	100,000	事務局経費
	予備費	0	20,000	
	合計	683,653	1,045,000	②
	次期繰越金	2,930,895	2,203,895	①-②



## 第3号議案

### 令和6年度役員選任の件

令和6年度役員選任の件について、議長より立候補の有無の確認がありました。立候補が無かったため、事務局より事務局案が説明されました。議長により審議に諮られ、会員からの異議申し立てなく議案は可決されました。

(資料3)

#### 第3号議案

令和6年度役員選任の件

全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議  
令和6年度役員候補(案)

会 長 豊田まちづくり株式会社  
代表取締役 河木 照雄(カワキ テルオ)

副会長 株式会社まちづくり佐久  
代表取締役社長 阿部 眞一(アベ シンイチ)

副会長 まちづくり福井株式会社  
代表取締役社長 松尾 大輔(マツオ ダイスケ)

監 事 小樽駅前ビル株式会社  
専務取締役 山田 厚(ヤマダ アツシ)

監 事 株式会社まちづくり会津  
代表取締役 澁川 恵男(シブカワ トモオ)

(敬称略)

# 3.その他報告事項

事務局より以下の3つの報告がありました。

## (1) 令和6年度幹事会会社の紹介

## (2) 令和6年度新会員の紹介

なお、会場にお越しいただきました、

- ・株式会社まちづくりくろさき 代表取締役 上野 徹亨様
- ・一般社団法人からまち 副代表理事 梶原 康弘様
- ・たいらまちづくり株式会社 代表取締役 山崎 建見様
- ・株式会社まちづくり岡崎 代表取締役 松井 洋一郎様

の4名様には一言ずつご挨拶をいただきました。

また、事務局より引き続き会員拡大に向けた会員の皆様からの紹介をお願いしました。

## (3) 会員からの照会について (お願い)

以前、株式会社まちづくり東海様から株主還元について会員へのヒアリングの要請が事務局にあり、会員の皆さんにご回答の協力をお願いした件について、未回答の会員様に再度依頼をしました。



(資料4)

## 3.その他報告事項

### (1) 令和6年度幹事会社

- ①株式会社楽市白河  
代表取締役 藤田 龍文(ふじた たつふみ)
- ②株式会社金沢商業活性化センター  
代表取締役 嶋浦 雄峰(しまうら たけお)
- ③たじみDMO(一般社団法人多治見市観光協会)  
理事長 松島 祥久(まつしま よしひさ)
- ④長浜まちづくり株式会社  
代表取締役 大塚 敬一郎(おおつか けいいちろう)
- ⑤株式会社大分まちなか倶楽部  
代表取締役 仲摩 和雄(なかも かずお)

### (2) 令和6年度新会員

- ①株式会社みらいもりやま21(滋賀県守山市)  
代表取締役社長 鶴飼 重樹(うかい しげき)
- ②株式会社まちづくりくろさき(福岡県北九州市)  
代表取締役 上野 徹亨(うえの よしたか)
- ③一般社団法人からまち(山口県下関市)  
代表理事 寺尾 文彦(てらお ふみひこ)
- ④たいらまちづくり株式会社(福島県いわき市)  
代表取締役社長 山崎 建見(やまざき たけみ)
- ⑤株式会社まちづくり岡崎(愛知県岡崎市)  
代表取締役 松井 洋一郎(まつい よういちろう)

(以上、順不同・敬称略)

### (3) 会員からの照会について(お願い)

- ・株式会社まちづくり東海からの株主還元の状況について